

# ラーニング・アドバイザーが語る

## CiNii のすすめ

中央図書館ラーニング・アドバイザー 松原 悠

(人間総合科学研究科 教育学専攻)



何か気になるキーワードがあるとき、CiNiiのウェブサイトを開いて打ち込んでみましょう。CiNiiを利用すれば、約1,500万件もの日本の論文のデータベース(CiNii Articles)や、約1,000万件もの大学図書館の本のデータベース(CiNii Books)から、そのキーワードに当てはまる学術情報を検索することができます。

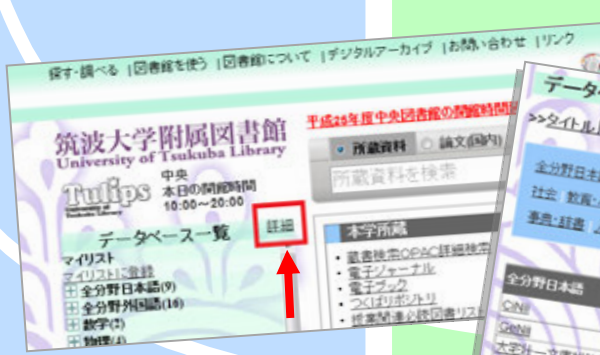
日本の論文を検索したいときには特に、OPAC(筑波大学附属図書館の蔵書のデータベース)ではなくCiNiiを利用することをおすすめします。OPACで探せる論文の範囲は筑波大学関係に限られるのに対して、CiNiiでは筑波大学に限らず日本の論文を網羅的に探すことができますからです。

CiNiiの魅力はこれだけではありません。CiNiiの検索結果では、論文や本のタイトルだけでなく、それらが所蔵されている図書館もわかるようになっています。もちろん、筑波大学附属図書館に所蔵されているかどうかも

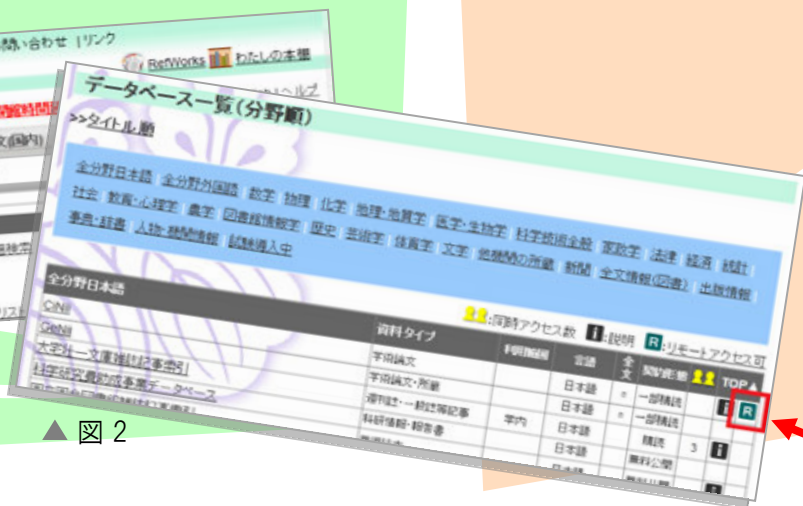
わかるのです。もし筑波大学附属図書館に所蔵されていないものが必要なときは、レファレンスデスクにお尋ねください。申請を経て、有料で論文のコピーを郵送してもらうことができます。

さらに、CiNii Articlesで検索すると、その論文の本文がインターネット上で無料で読める場合や、筑波大学の契約によって筑波大学関係者なら無料で読める場合、その本文ページにスムーズにアクセスすることができます。後者の場合については、筑波大学の学内からはもちろん、「図書館ウェブサイトの『詳細』(図1赤枠内)をクリック」→「データベース一覧の『R』(図2赤枠内)をクリック」とたどることによって、筑波大学のIDとパスワードがあれば学外のどこからでも本文を読むことができます。

CiNiiは、Tulipsと連携して、あなたの学習をサポートしてくれます。まずは、あなたが気になっているキーワードを打ち込んでみてください。「運命の出会い」が、待っているかもしれません。



▲ 図 1



▲ 図 2

### PCを操作しながらCiNiiの使い方を学ぶ講習会 (予約不要)

■日本語論文の探し方(はじめてのCiNii) 2013年5月16日(木) 15:30-16:00

■日本語論文の探し方 2013年5月9日(木)および5月21日(火) 14:00-15:00

場所：中央図書館 本館2F コミュニケーションルーム

お気軽にご参加ください

